

笑顔あふれる街づくりを実現します!

みのり通信

2026年
7月号

[令和8年]



■ 畠山みのり道政事務所 〒005-0006 札幌市南区澄川4条1丁目1-43
TEL : 011-813-7733 FAX : 011-813-7778
■ 北海道議会民主・道民連合議員会 〒060-0002 札幌市中央区北2条西6丁目

URL <http://minori-hatakeyama.jp>

Mail minori@minori-hatakeyama.jp



第2回定例道議会報告

(令和8年6月16日～7月3日)

令和8年第2回定例道議会は、2026年度一般会計補正予算案ほか「令和8年度北海道最低賃金の着実な引き上げ及び中小企業支援に関する意見書」などを可決し、閉会した。代表格質問は池端英昭議員が立った。

◆ 代表質問質疑まとめ ◆

■ 行政運営では、生成AI活用による業務効率化とリスク管理、システム運用をどう進めるのか。

■ 防災・減災では、地震・津波災害における避難対策や訓練の実効性を検証する具体的な指標・目標の設定や「見える化」について。

■ 建設政策では、下水道施設の老朽化について調査結果をどう受止め、今後どう対策に取組むのか。また、原油高騰や資材供給の不安定化による公共工事への影響にどう対応するのか。

■ 経済と雇用対策では、中東情勢の影響に伴う物価高対策として、いつどのような補正予算を提案するのか。

ラピダス立地の効果を全道へ波及させ、本道経済全体の成長につなげる具体策は。

■ エネルギー政策では、再稼働に同意した道の主体的な検証が必要。また、放射線防護対策などは十分なのか。規制委による安全審査・確認が必要。避難・屋内避難体制の実効性は。

■ 環境等政策では、人とヒグマの軋轢をどう軽減するのか。また、再生可能エネルギー導入と環境対策等で環境破壊や景観、騒音、野生生物への影響、太陽光パネル処理等の対策を質した。

◆ 当面する課題と対応 ◆

畠山みのりは会派の政策審議委員会長として、会派会長ほかと共に鈴木知事に対して、中東情勢の影響から燃油価格の高騰やナフサ由来製品の供給不足などが発生したため、5月の連休前から約1ヶ月間、会派議員がそれぞれの地元で実情調査した地域の実情などを基に、中東情勢の悪化に伴う物価高騰や資材不足への対策として、緊急申し入れを行った。

◆ 予算特別委員会 ◆

畠山みのりは、水産林務部にアキサケ資源、スマート林業の推進、教育委員会に吃音に関する教職員研修、道民カレッジ「まなびカフェ」と夜間中学、学びの多様な学校、生成AIと教育について質問した。



6月26日

予算特別委員会で質問する
畠山みのり



6月18日

第32期道政検証を記者発表



6月9日

知事へ物価高騰などに対する
緊急申し入れ

富山みのり道政報告・レクリエーション

道政報告

7月13日、晴天。みのり後援会の18人は、真駒内中学校のグラウンド横から連絡バスで真駒内保養所に向かいました。正式には「札幌市保養センター駒岡」へ向かいました。10年前に大規模修繕を施し、施設も大きくきれいになりました。

阿部後援会会長、あおいひろみ市議、道下大樹前衆議院議員の挨拶のあと、富山みのり道議から道政報告がありました。昨年12月、議会開会2日前に鈴木知事が「泊原発再稼働を容認する意向だ」と自民党派のみに伝え、マスコミ発表されました。これにより大混乱となり、知事に申し入れをするも副知事に対応するのみで鈴木知事は現れることはありませんでした。



道議会の報告をする
富山みのり道議

その間、代表質問や知事総括質問で、核「ミ」処分場には反対しているのに、核「ミ」を排出する原発の再稼働を容認するのは矛盾しているのではないかと。などと問い詰め、議会中の質問

の半分を泊原発に充てたが、知事からの明確な答弁は得られませんでした。会派議員26人が一体となって道政の

課題に挑み、大変な中にも確かなやりがいがあった、と話しました。



最新の設備で運転を
リアルタイムで監視・
制御する中央制御室

最新の清掃工場を見学

道政報告のあと皆さんと昼食を楽しみ、次の目的地である駒岡清掃工場へ向かいました。

昨年4月にリニューアルしたこちらの清掃工場は、設計、建設、維持管理、運営を民間事業者と20年間共同で運営する方式を採用しています。民間企業が関わることで官庁だけでは生まれにくい市民目線が取り入れられ、「分かりやすさ」や「体験」を重視した施設づくりとなっています。焼却した際に発生する熱で蒸気を生成させ、蒸気タービンで発電するシステムについて順路に沿って見学ができます。市民参加型の施設見学や環境学習メニューも



10トンのゴミを
持ち上げるクレーン

充実しており、焼却処理の流れを見学したり、1回で10トンのごみを持ち上げる大型クレーンが動く様子を間近で見ることが出来ます。見学は1人から無料でも見学できるのも魅力です。館内にはごみや環境について学べる展示や案内が充実しており、ごみの分別やCO2削減など、環境への負荷について楽しみながら学ぶことができます。

参加した方からも大変好評で、充実したレクとなりました。保養センターには入浴施設も併設されており、見学の後にゆっくり過ごすこともできます。皆さんも機会がありましたら、ぜひ訪れてみてください。



ゲームで環境学習



ロゴマークは札幌市立大学の学生がデザイン

札幌市駒岡清掃工場

自宅で発生した家庭ごみを処理施設へ持ち込むことができます。

車両に積み込んだゴミは受付と同時に計量します。施設内は正しい車両進入路を確認し、ゴミを下ろします。2回目の計量をして自動精算機で処理手数料を支払います。

住所：札幌市南区真駒内 129 番地 3

ゴミ持ち込み受付時間：月～土（祝日含む）9:00～16:00（時間内で計量・受付完了）

※札幌市が収集しないゴミは自己搬入もできません。